

今月のネタ

vol.2 by ツージーK

物事には「バクル」と「カブル」(または「ダブル」)ということがある。バクルとは、それをそのままあたかも自分が考えたかのように使うこと。これに対しカブルとは、それを思いついていたが、先をこされたり、内容が似たものになってしまう事である。というわけでこのコーナーは、一部友人より「某テレビ番組のバクリではないか!」と言われているが、このコーナーは決してバクッタではなくただカブッタだけなのだ。それでは、今月はその友人のレオ氏からのネタをどうぞ!

「情けない話」

もう、この話を聞いたのはだいぶ前の事だが、あるアパートに母親と幼い子供が暮らしていた。生活も決して裕福とはいえず、母親は母には内職を子供も少しそれを手伝っていた。ある時母親が何気なく「いま何時かなあ」とつぶやいた。子供は何を思ったか、急いでその部屋を飛び出し時計のある部屋へ入っていった。それから20~30分子供が母親に「お母ちゃん、今3時やで!」と言った。母親も「瞬何を言っているのか?」と思ったが、そういえば何分前かにそんな事、あったなあと思いついた。そう、この子供は長針が数字を指す2時とか3時という時間しか分からなかったのだ。だから長針が3時をさすまで、時計の前で待っていたのだ。母親はポツリと言った。「はあ~情けないなあ」。すると子供がすかさず「お母ちゃん、菜(ナ)と酒(サケ)ないんやったら買うてきたらか?」

左京区 レオナルド・ネタふり男

【ねた】

「たね」をさかさに読んだ俗語。

1 材料 2 証拠 3 手品のしかけ

ツージーK

1964年生まれ 雑誌ディレクター 時にはお笑い、時にはシリアスと実態は不明 KBS京都「スキップモーニング」本曜のコーナー「流行通信」に出演中 この時ははじめてにしている



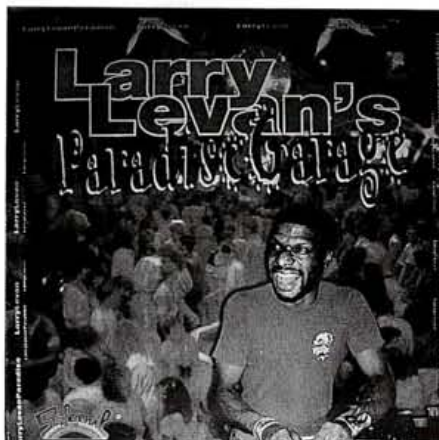
group

古き良き昭和、
頂けます

ピッポ町屋ホ

京都市中京区西木町四条上ル紙屋町672木原ビル2階
電話 075-255-2828
営業時間 17:00~翌2:00/無休

ハウスが好きなら 絶対聴いて欲しい4枚



NYの伝説的クラブ「パラダイス・ガラージ」のDJ、ラリー・レバン。ラリー独特のグルーブでミックされたサウンドと、スピリチュアルかつエモーショナルなプレイが、今のガラージのルーツになっている。入門編にお薦め!

Larry Levan's Paradise Garage



DJのお供は「いいちこ」 藤本和也 / プロデューサー



DISCO MADNESS / WALTER GIBBONS

Salsoul 輸入盤
商業用12インチ・シングルのミックスを始めて手がけた、ウォルター・ギボンスによるコンプレッションアルバム。ダンスミュージックのリリースの原点、そしてラテン・ハウスのルーツがココにある! 大変高貴な一枚



NUX118CD / Spiritual Life Music

Spiritual Life Music 輸入盤
アフロ、ラテンなど濃い要素を含みながらも、洗練された音に仕上がっているこのアルバムは、ガラージ・スピリチュアルを持つDJジョーのレーベルから、ダンス・ミュージックにメッセージ性をプラスした今の音だ



THE COMPILATION Volume One / MAW

MAW RECORDS 輸入盤
ニューヨーク (ニューヨーク、ブルートリカ) のルイ・ペガとケニー・ドープによる「MAW」。ソングライターが不足しているハウスシーンにおいて、しっかりと心に響くDJプレイをする2人を見習って欲しい

昼はαステーションプロデューサー、夜はDJと2つの顔を持つ藤本です。今回は私のDJ人生に深く影響を与えてくれたコンピ・アルバムを紹介いたします。いわゆるガラージ、ハウスと呼ばれるジャンル(個人的にはジャンル分けは嫌いです)のルーツとなる物と、最新の物を選んでみました。ジャンルを超えて、いい曲を自分のグルーブでミックスするガラージのスタイルは「聴える何かを持った選曲者が、個性あるDJ」と考える僕にぴったりだったのです。音とリズムだけでハイにしてくれる曲ばかりもはややそれ味のクラブシーンですが、スピリチュアルな感性を持つこの4枚を聴いて、さらに第一土曜にコラージュをやっている「スレイブ・トゥ・ザ・リズム」に来て音楽の良さでハイになって欲しい! ちなみに1月にαステーションから、70年代から最新のものまでスキ、スレオのお供に最適なナンバーを集めたコンピレーションアルバム「アルファ・ウインター・マジック98」がリリースされました。ただコチラもぜひ。



「アウトルーブウェイ」店長の三田悟志さん。

昨年12月にオープンしたばかりのブルースロック・バー「アウトルーブウェイ」。店長の三田悟志です。店名は、英語で「外環状線」という意味。同じ名前のバンドも組んでいます。もちろん、ジャンルはブルースロック。東京や九州のほか、京都ではダンスイベントも開催もしている。ぜひ聞きに来てください。店でも、タイムリングがあれば、いきなりライブが始まったりすることもあります。今後は、月1回「ビッグなイベント」お話しなので、情報を仕入れに飲みに来てくださいね。



今月は「ポール&チェイン」店長の佐藤「GOMA」春光さんからの紹介です

運が良ければ、ライブも聴けます

店長じいずつなぞ

●アウトルーブウェイ

京都市中京区木町四条上ル東側大西ビル5階
☎075-213-0160
●20:00~翌2:00/無休
(金・土のみ翌4:00)



四条通 木原町通